

高松赤十字病院の臨床研修



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

高松市中心部に位置する中核病院

- 創立114年の伝統と歴史ある病院（明治40年6月1日設立）
- 2020年4月、高度医療機器とヘリポートを備えた本館北タワーが竣工

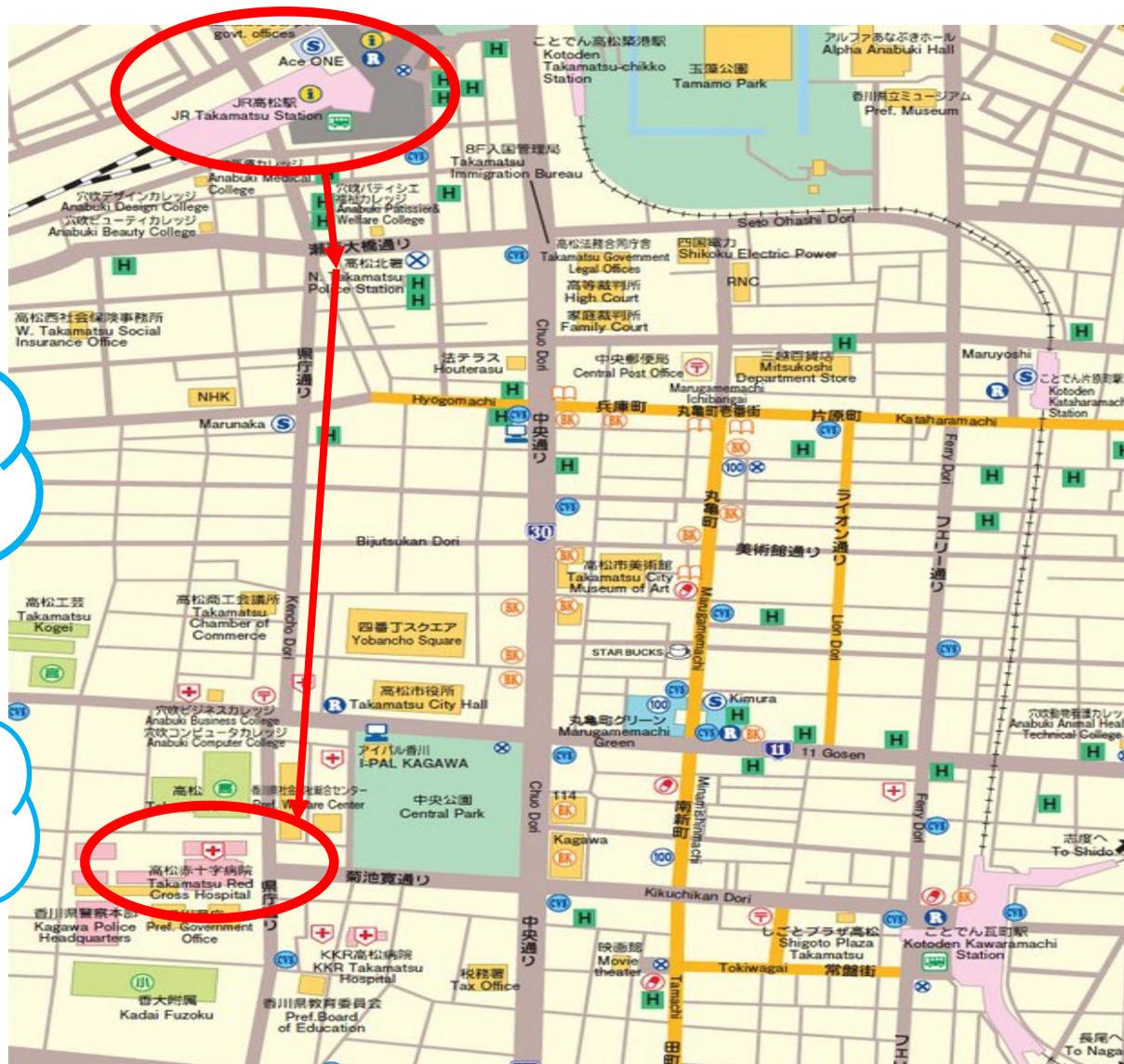


高松赤十字病院の所在地とアクセス

高松駅まで(JR)
大阪から約2時間
岡山から約1時間
高松空港まで(飛行機)
東京から約1時間

高松赤十字病院へは、
高松駅から徒歩25分
日赤シャトルバスで
10分です！

繁華街まで
徒歩10分！
立地条件が
抜群！



高松赤十字病院の概要

(令和3年度実績)

許可病床数

564床(一般562床、結核2床) 実稼働466床
(含むICU : 6床、HCU : 12床、NICU : 3床、BCR : 16床)

1日平均外来患者数

1,171.8名

1日平均入院患者数

382.1名

剖検数

12件

平均在院日数

11.2日

常勤医師数

144名

研修医数

24名 (令和4年4月現在)

地域医療支援病院 (紹介率 : 82.3%, 逆紹介率 : 116.2%)

救急二次指定病院 (救急車搬送台数 : 4,038台)

災害拠点病院

地域周産期母子医療センター (分娩件数 : 736人/年)

地域がん拠点診療連携拠点病院

高松赤十字病院の概要

標榜診療科

内科（総合、血液、腎臓、内分泌・代謝、消化器、循環器、神経、呼吸器、腫瘍、感染症）
消化器外科、小児外科、胸部・乳腺外科、心臓血管外科、
小児科、産婦人科、麻酔科、救急科、放射線科、病理科、脳神経外科、
脳卒中外科、整形外科、泌尿器科、腎臓外科、皮膚科、形成外科、眼科、
耳鼻咽喉科、歯科口腔外科、精神科、リハビリテーション科

施設認定状況

- 日本医療機能評価機構 一般病院2 3rdG:Ver.2.0認定
- NPO法人卒後臨床研修評価機構（JCEP）認定 4年認定
- DPC特定病院群

高松赤十字病院の特徴

移植医療（血液内科）

充実したチーム医療により四国内トップクラスの実績！！



1997年より造血幹細胞移植を開始、2010年には骨髄移植推進財団（骨髄バンク）より骨髄採取・末梢血幹細胞採取施設として認定された。2016年よりクリーンエリアの個室無菌室16床を活用して、積極的に移植治療に取り組んでいる。2019年度の同種造血細胞移植件数は13件。県内では当院のみが日本造血・免疫細胞療法学会（日本骨髄移植学会が2021年4月より改名）認定移植施設カテゴリー1である。

循環器・心臓血管外科

2020年4月 新しいハイブリッド手術室が完成！！



24時間救急を行うためのホットラインや循環器当直、月～金曜日まで循環器新患外来を設置し迅速な対応を行っている。2017年9月より大動脈弁狭窄症に対するTAVIを開始している。2021年9月には、これまでの実績が評価され、香川県で初めてとなる専門施設に認定された。

高松赤十字病院の特徴

低侵襲手術



2013年6月 香川県で初めてダ・ヴィンチ手術を施行！

2021年12月 香川県で初めて2台目の「ダヴィンチXi」を導入！

前立腺・腎臓・膀胱・胃・直腸・肺・縦隔腫瘍でダヴィンチ手術を施行。
順調に手術件数は増加し、総手術件数は1,400件に達している。

産婦人科領域でも、今後ダヴィンチ手術を実施予定。

また、胸腔鏡・腹腔鏡・脊椎内視鏡手術などの低侵襲手術を積極的に実施している。

周産期医療（不妊治療）



2020年4月よりLDRを整備！！



平成24年4月地域周産期母子医療センターとして香川県内で初めて認定された。NICU3床を整備し、ハイリスクな分娩に対応している。

また、高度生殖医療センターを設置し、産婦人科と泌尿器科が連携して体外受精・妊孕性温存治療を行っている。

高松赤十字病院の特徴

ヘリポートを新設

2020年4月、本館北タワー屋上にヘリポートを新設。遠隔地や離島からの搬送患者にも迅速に対応でき、災害拠点病院として緊急時に備えている。



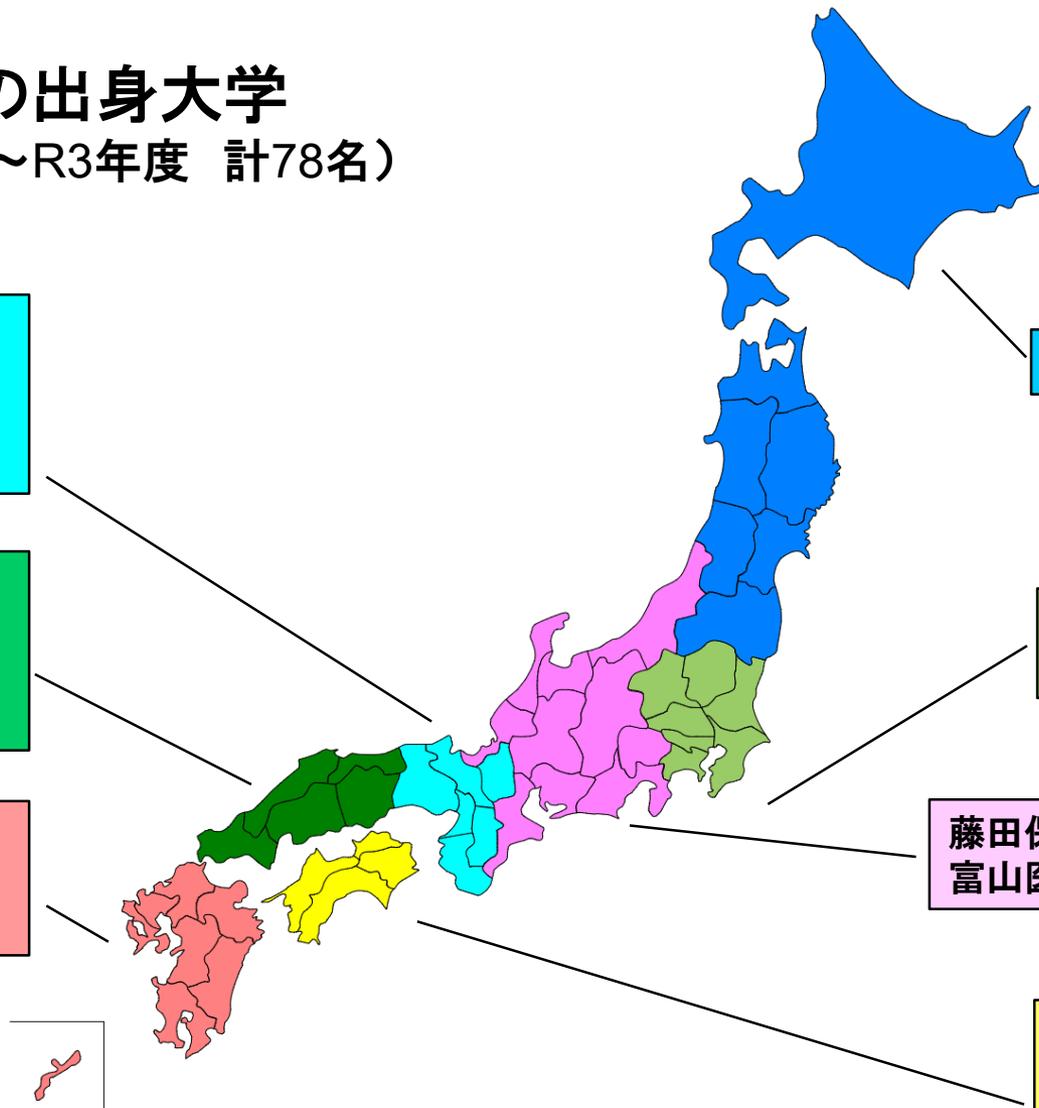
研修医の出身大学

(H16年度～R3年度 計78名)

京都大学	6名
関西医科大学	2名
神戸大学	1名
兵庫医科大学	1名

岡山大学	1名
川崎医科大学	1名
広島大学	3名
島根大学	1名

福岡大学	1名
産業医科大学	3名
宮崎大学	1名



北海道大学	1名
-------	----

東京大学	1名
順天堂大学	1名

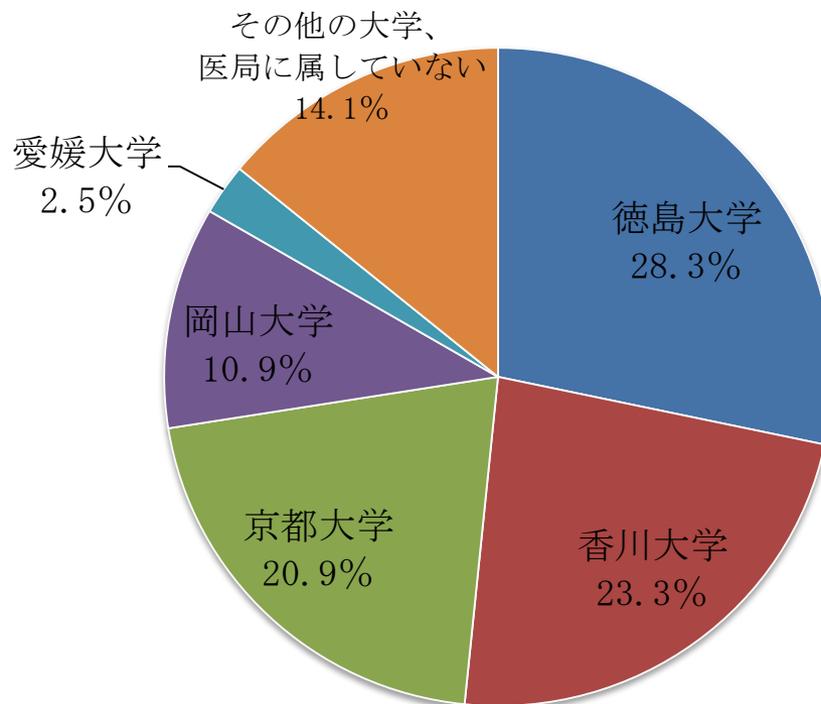
藤田保健衛生大学	2名
富山医科薬科大学	1名

香川大学	27名
徳島大学	17名
愛媛大学	4名
高知大学	3名

医師の出身大学がさまざまに視野が広がる。

上級医、指導医の出身大学や医局がさまざまに、診療科間の垣根が低い。
誰にでも相談しやすい環境がある。

在籍する医師の医局分布



2020.12月時点

2023年度高松赤十字病院臨床研修プログラム

1年次

内科	外科	麻酔科 (救急部門研修として)	放射線診断・ エコー研修	小児科 or 産婦人科	精神科 (※1)	選択科目 または 日赤和歌山医療センターor高知日赤 で救急研修
24週 (一般外来研修16日含む)	4週	4週	各1週	4週	4週	8週

2年次

選択科目	救急 (※2)	小児科or 産婦人科	地域医療 (※3)
35週	8週	4週	4週 (一般外来研修4日含む)

(※1) … ころの医療センター五色台 (坂出市) または 三光病院 (高松市牟礼) または 香川大学医学部附属病院 (木田郡三木町)

(※2) … 1年次に院外施設で救急研修を行った場合は4週研修

(※3) … 小豆島中央病院 または 綾川町国民健康保険陶病院 または 聖マルチン病院

プログラムの特徴

- 内科 内科7科(血液・腎臓・内分泌代謝・循環器・消化器・神経・呼吸器)全てを1科ずつまたは2科同時で研修する。
- 救急 2年次に8週間研修する。但し、1年次に協力病院(日本赤十字社和歌山医療センターまたは高知赤十字病院)にて8週間救急研修を行った場合は、2年次の研修期間は4週とする。
- 外科 消化器外科、胸部・乳腺外科、心臓血管外科の中から1科選択し、1年次に4週間研修する。
- 麻酔科 救急部門研修として、1年次に4週間研修する。
- 小児科・産婦人科 1・2年次のどちらかでそれぞれ4週間ずつ研修する。
- エコー研修 エコーの基本画面描出の訓練を集中的に実施
- 放射線診断 CT、MRI読影のポイント演習を実施
- 一般外来研修 1年次の内科研修期間中(16日)と2年次の地域医療研修(4日)で行う。

2020年度 1年目研修医ローテーション ※実際のもの

		4月					5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月				4月				
		1	7	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	6	13	20	27	3	10	17	24	31	7	14	21	28	5	12	19	26	2	9	16	23	30	7	14	21	28	4	11	18	25	1	8	15	22	1	8	15	22	29	5
オリエンテーション	A	腎・内分泌					循環器内科				エコー	放	救急部 (選択)				消化器・神経				胸部・乳腺外科				麻酔科 (必須+選択)				産婦人科				血液・呼吸器				精神科 (五色台)																		
	B	循環器内科					腎・内分泌				麻酔科				エコー	消化器外科				血液・呼吸器				産婦人科				放	救急科 (日赤和歌山医療センター)				精神科 (三光)				消化器・神経																		
	C	呼吸器内科					精神科 (五色台)				エコー	麻酔科				内分泌				循環器内科				放	心臓血管外科				救急科 (高知赤十字病院)				神経内科				消化器内科				腎臓内科				産婦人科				血液内科						
	D	神経内科					エコー	消化器外科				呼吸器内科				小児科				内分泌				病理 (選択)				血液内科				麻酔科				腎臓内科				循環器内科				皮膚科 (選択)				放	消化器内科				精神科 (香大)		

- A 内科2科同時ローテーション、1年目で選択科目あり(救急、麻酔科)
- B 内科2科同時ローテーション、救急科は院外研修(和歌山日赤)
- C 内科単科ローテーション、救急科は院外研修(高知日赤)
- D 内科単科ローテーション、1年目で選択科目あり(病理、皮膚科)

夏休みは7日。
 本人の希望時期に取得可能！

一般外来研修

【実施時期】

1年次の内科ローテーション時（16日）

2年次の地域医療研修（小豆島中央病院or陶病院or聖マルチン病院）（4日）

【内容】

患者の問診、身体診察、鑑別診断、指導医と今後の治療方針を検討、カルテの記載等

一般外来研修の事前勉強会の様子（内科外来にて）



救急外来での研修・宿日直について

- 【研修医】 主に2年目研修医と1年目研修医 計2名
※基幹型2年目研修医は責任研修医として、Walk-in、救急搬送のファーストタッチ、後輩の指導など中心的な役割
- 【上級医】 外科系、内科系、循環器、ICU、NICU 各医師 1名
※各科オンコールによるバックアップ体制あり
- 【勤務時間】 宿直 17時～翌日8時45分 ・ 日直 8時45分～17時

- ◇2次救急であるが、common diseaseから専門性の高い疾患まで幅広く診療
- ◇1カ月あたり 4～5回の宿日直
- ◇当直明けは休養日としている

研修医のための研修メ ディエーター

現場との調整や研修医へフィードバックをしてくれる。

研修医一人一人の個性を理解してくれる。

困った時に一番の相談相手になってくれる。



毎日勤務している現職の看護師長であり、各部署との情報連携が早い。

研修プログラムや当直の調整をしてくれる。

健康面まで気遣ってくれる家族のような身近な存在。

処 遇 1

給 与

1年次 330,000円／月

2年次 350,000円／月

賞 与

1年次 438,000円

2年次690,000円

年2回（夏期・冬期の合計）見込

※但し、勤務期間により変動あり。

※基準日（5月末日、11月末日）に在籍している場合に支給対象とする。

年 収

1年次 約5,500,000円

2年次 約7,500,000円

宿日直手当（1か月あたり4～5回）

1年次 10,000円/回

2年次 15,000円/回+実働分の時間外手当

※責任研修医として

※当直明けの勤務は、原則休養日

処 遇 2

勤務時間

8 : 40 ~ 17 : 20 (休憩時間55分)

休 日

土日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)、5月1日(日本赤十字社創立記念日)

休 暇

年次有給休暇24日(夏休み含む)、特別有給休暇(慶弔休暇等)

社会保険 他

日本赤十字社健康保険組合、厚生年金、雇用保険、労働災害補償保険、
医師賠償責任保険

福利厚生

日本赤十字社全社的福利厚生事業、職員食堂、各種クラブ活動、
互助会主催の旅行、近隣の健康増進施設(フィットネス、プール)の無料
利用、院内保育(体調不良時保育(当日)、夜間保育(水曜日)、土曜日
保育(第2・4))、その他各種割引サービス等

研修医宿舎 入居は“当院プログラム1年目研修医”が優先となります

- 病院までは徒歩1分（約100m）
- 家賃（令和5年度より） 1年目研修医 20,000円/月 2年目研修医 30,000円/月
- 駐車場代 18,000円/月（空きがあれば契約可）
- 市街地中心部のため、車が無くても買い物や外食に便利！



学術支援体制

- 「今日の診療」「UpToDate」「DynaMed」などが常時利用可能
- 院外施設への文献複写取り寄せサービスあり
- 研修に必要な書籍代の補助について
2年間の研修期間中、研修医1人につき50,000円を補助
- 旅費及び参加費を支給（年2回）
 - 学会参加 ・ ・ 年2回まで旅費・参加費を支給
 - 学会発表 ・ ・ 回数^①の制限無く旅費・参加費を支給
 - 講習会参加（JATEC・ACLS等） ・ ・ 年3回まで旅費、参加費（半額）を支給

研修医向けのモーニングセミナー

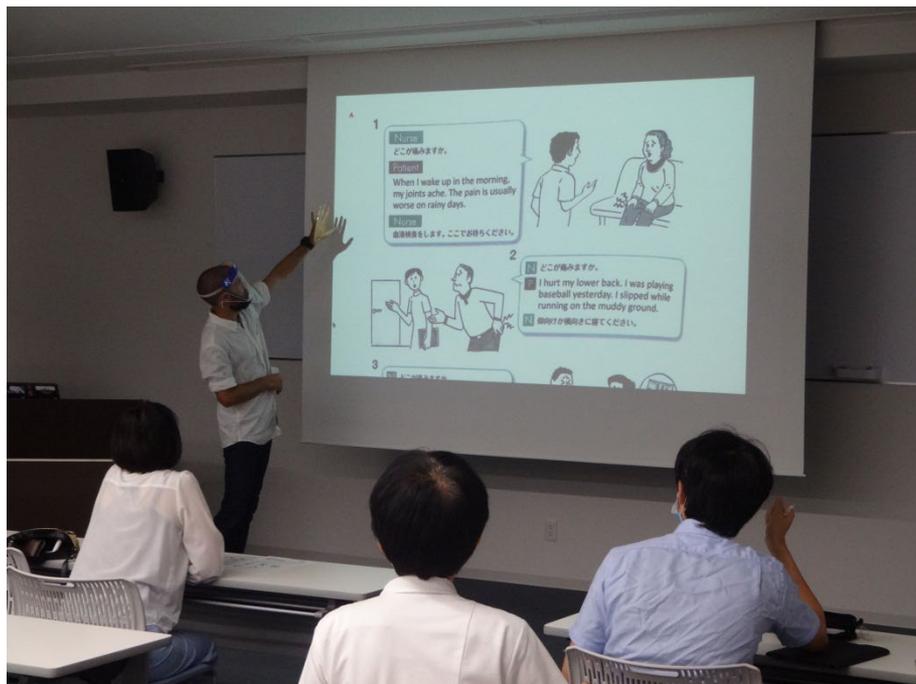
- 開催日時 毎週月・木曜日 7:45~8:20
講師 各診療科医師やコメディカルスタッフ
内容 研修医に知っておいてほしい内容を領域別に講義
(ex. 胸部単純X線の読み方の基本、利尿薬の使い方など)



研修医のための医療英会話研修

開催日時 毎週金曜日 18:00~19:00

目的 英語で症状を聞き、診断できるようになるためのスキルを身に付ける



縫合実習



ICLSセミナー（救急蘇生講習会）



毎年4～6月頃当院にて開催

1年目研修医の必修講習



技術トレーニング（注射、採血等）

1年目の4月に実施



2年目研修医シャドウ研修

1年目の4月に実施

- * ロールモデルとなる2年目研修医に1日同行するため、研修医が行うべき業務を習得できる。
- * 研修医として、業務の優先順位の付け方や臨床判断の仕方が学べる。

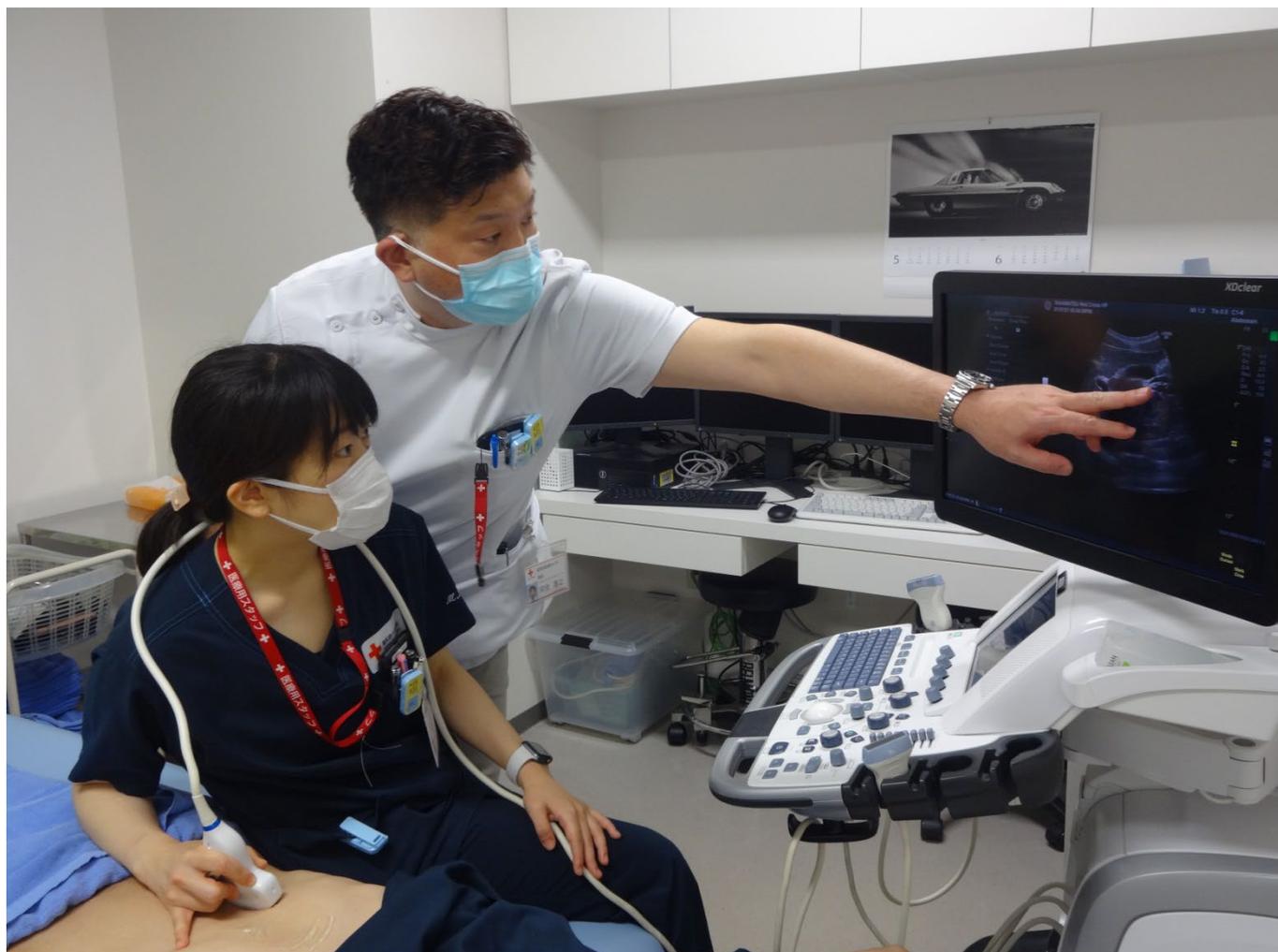
看護師シャドウ研修

- * 看護師に1日同行するため、実際に病棟看護師がどのような業務を行っているか知ることができる。
- * 病棟での看護師への指示の仕方、コミュニケーションの取り方などについて学べる。



超音波診療センターにてエコー研修

エコーの基本描出を集中的に学べる。1年次に5日間必修研修。



災害訓練

研修医も救護要員として派遣
(H26広島土砂災害、H28熊本震災、
H30西日本豪雨災害、R2九州豪雨災害)



専門医制度の**内科・外科**の基幹施設です

- **内科** 8診療科での研修が可能
(血液内科、腎臓内科、内分泌・代謝内科、消化器科、循環器科、呼吸器科、神経内科、腫瘍内科)
- **外科** 4診療科での研修が可能
(消化器外科、小児外科、胸部・乳腺外科、心臓血管外科)

各科をローテーションしながら
特性を見極めて、サブスペ診療科を
決定できます！



ぜひ一度、病院見学にお越しいただき、
実際に病院の雰囲気や研修医の様子を
感じてください。

病院見学の申込みは、

高松赤十字病院HP－『研修医・専攻医サイト』－『病院見学・資料
請求お申込み』よりお申し込みください。

※1日に2診療科まで見学可能です

※17時からの救急当直の見学もできます

※交通費（一部）、宿泊の補助があります

新型コロナ感染流行期は見学の受入れを停止する場合があります。

